

甲州が OIV を登録

～ワイン醸造用ぶどう品種として世界に認められた「甲州」～

2010 年、ワインの国際的審査機関「OIV」に登録された甲州ワイン。ついに世界に向けて大きく羽ばたくためのスタートラインに立ったのです。

OIV 登録までの経緯

2009 年 8 月	国税庁が「甲州」種を優先的に品種登録することを決定
2009 年 10 月～11 月	OIV 登録申請に必要な「甲州」の特性分析資料データを（独）酒類総合研究所へ提出
2010 年 1 月 25 日	（独）酒類総合研究所が「甲州」の登録申請書を OIV へ提出
2010 年 3 月 31 日	OIV がぶどう品種「甲州」を登録することを承認し、（独）酒類総合研究所に通知
2010 年 4 月 1 日	上記通知を国税庁が山梨県へ連絡
2010 年 6 月	甲州 - Koshu が「OIV ブドウ品種とその同義語の国際リスト」および「OIV 世界の葡萄品種についての記述」に登録された

Koshu が OIV に登録された意義

- ① 日本固有の甲州種が、ワイン醸造用のブドウ品種として初めて世界に認められた。
- ② ワインラベルに「Koshu」と記載して、EU へ輸出することが可能になった。